

再処理工場のウラン試験時に発生が予想されるトラブル等とその対応 (No. 4 - 5)

件名	酸回収蒸発缶における蒸発缶の真空度低下										
事象の概要	<p>(1) 発生場所: 機器 分離建屋: 第1酸回収蒸発缶 精製建屋: 第2酸回収蒸発缶</p> <p>(2) 発生の状況 酸回収蒸発缶の運転中</p> <p>(3) 概要 蒸発缶内の減圧系の異常に伴う、真空度の低下による蒸発缶の自動停止</p>										
事象による影響	<p>(1) 工場外への影響 工場外への影響は生じない。 分離建屋、精製建屋塔槽類廃ガス処理設備が稼働している蒸発缶内での事象及びそれに伴う復旧作業なので、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。</p> <p>(2) 安全性への影響 安全上の問題は生じない。 缶内の圧力異常に伴い蒸発缶の運転が停止するため、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p>(3) 作業員への影響 作業員への影響は生じない。 減圧系の復旧作業は、放射性物質を直接扱わないため、作業員への影響は生じない。</p> <p>(4) 他工程への影響 上流、下流の工程の運転に影響が生じる。 蒸発缶の停止に伴い、回収酸の再利用系統の運転に影響が生じる。さらに上流、下流の工程はその中間にある一時的な貯留槽の残液量で運転継続の可否を判断する。</p>										
対応の概要	<p>(1) 酸回収蒸発缶の減圧系の水封に異常(減圧開放)が生じたことが原因であることを確認する。</p> <p>(2) 原因が水封切れの場合は、定められた操作手順に従って、補給水を供給して水封を確保する。仮に、減圧系配管、バルブなど設備に異常原因がある場合は、定められた保守作業手順に従って措置する。</p> <p>(3) 減圧開放部の水封の保守、復旧が完了した後、減圧系の作動試験を行い、正常な減圧運転が確認された後に、定められた操作手順に従って運転を再開する。</p>										
公表区分	翌平日に公表(ホームページへ掲載)										
対応区分	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; vertical-align: top;"> (a) 運転継続しながら復旧 (b) 運転系統を切り替えて復旧 (c) 当該機器を停止して復旧 (d) 当該設備を停止して復旧 (e) 影響範囲の設備を停止 </td> <td style="width: 80%; vertical-align: top;"> 国際評価尺度 (INES) のレベル <table style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">0以下</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">6</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7</td> </tr> </table> (レベル2以下は工場外への影響はない) 放射性物質の外部放出 工場外への影響 日本原燃による評価: レベル0以下 放射性物質による汚染、被ばく等 工場内への影響 運転時制御範囲からの漏洩等 多重防護の劣化 </td> </tr> </table>	(a) 運転継続しながら復旧 (b) 運転系統を切り替えて復旧 (c) 当該機器を停止して復旧 (d) 当該設備を停止して復旧 (e) 影響範囲の設備を停止	国際評価尺度 (INES) のレベル <table style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">0以下</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">6</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7</td> </tr> </table> (レベル2以下は工場外への影響はない) 放射性物質の外部放出 工場外への影響 日本原燃による評価: レベル0以下 放射性物質による汚染、被ばく等 工場内への影響 運転時制御範囲からの漏洩等 多重防護の劣化	0以下	1	2	3	4	5	6	7
(a) 運転継続しながら復旧 (b) 運転系統を切り替えて復旧 (c) 当該機器を停止して復旧 (d) 当該設備を停止して復旧 (e) 影響範囲の設備を停止	国際評価尺度 (INES) のレベル <table style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">0以下</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">6</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7</td> </tr> </table> (レベル2以下は工場外への影響はない) 放射性物質の外部放出 工場外への影響 日本原燃による評価: レベル0以下 放射性物質による汚染、被ばく等 工場内への影響 運転時制御範囲からの漏洩等 多重防護の劣化	0以下	1	2	3	4	5	6	7		
0以下	1	2	3	4	5	6	7				

